

■ システムエンジニア (アプリケーションスペシャリスト)

業種固有業務、汎用業務、アプリケーション開発に関する専門技術を活用し、業務上の課題解決に関わるアプリケーションの設計、開発、構築、テスト及び保守を実施する。構築したアプリケーションの品質に責任を持つ。

■ ソフトウェア開発技術者

ソフトウェアエンジニアリング技術を活用し、マーケティング戦略に基づく、市場に受け入れられるソフトウェア製品の企画、仕様決定、設計、開発を実施する。開発したソフトウェア製品の機能性、信頼性に責任を持つ。

履修モデル

年次	領域	科目名称	単位	週回数
1	基礎	コンピュータシステム基礎論	2	2
		情報セキュリティ基礎論	2	2
		情報ネットワーク基礎論	2	2
		OSS基礎論	2	2
		ソフトウェア工学基礎論	2	2
	プログラミング(専門)	プログラミング特論1	2	2
		ソフトウェア開発特論	2	2
		プログラミング特論2	2	2
		DB特論	2	2
	OSS(専門)	OSS応用特論1	2	2
OSS応用特別実験		2	4	
年次	領域	科目名称	単位	週回数
2	情報アーキテクチャ(専門)	情報アーキテクチャ特論	2	2
		情報アーキテクチャ特別実験	2	4
	プログラミング(専門)	プログラミング特論3	2	2
		ソフトウェア開発特別実験	2	4

別途、1年次に「特定課題研究A」(4単位)、2年次に「特定課題研究B」(8単位)